

## 2 目標及び学習内容の系統

### (1) 系統の見方

小学校、中学校及び高等学校（「国語総合」）の目標及び学習内容の系統を、それぞれの項目について表で示しました。

- ・目標
- ・「A話すこと・聞くこと」
- ・「B書くこと」
- ・「C読むこと」
- ・〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕

表中には、学習指導要領解説を参考にして指導事項のつながりを示す線を補っています。

### (2) 領域別配当時数

学習指導要領には、各領域及び毛筆（小学校）書写（中学校）について配当時数が示されています。この配当時数を目安に、年間を通して各領域及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕をバランス良く指導していくことで、学習指導要領に示された学習内容を確実に身に付けさせることにつながります。

#### 学習指導要領に示された配当時数

〔単位時間〕

校種		小学校						中学校		
学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	第3学年
A話すこと・聞くこと		35	35	30	30	25	25	15～25	15～25	10～20
B書くこと		100	100	85	85	55	55	30～40	30～40	20～30
C読むこと		(171)	(180)	(130)	(130)	(65)	(65)	(55～75)	(55～75)	(45～65)
書写	硬筆							20	20	10
	毛筆	—	—	30	30	30	30			
合計		306	315	245	245	175	175	140	140	105

※（ ）は、学習指導要領に示されていないが、各学年の合計時数を基に算出した。

(3) 学年別漢字配当表

学年別漢字配当表

小学校学習指導要領第2章第1節国語別表

第1学年	一右雨円王音下火花貝学気九休玉金空月犬見五口校左三山子四糸字耳七車手 十出女小上森人水正生青夕石赤千川先早草足村大男竹中虫町天田土二日入年 白八百文木本名目立力林六 (80字)
第2学年	引羽雲園遠何科夏家歌画回会海絵外角楽活間丸岩顔汽記帰弓牛魚京強教近兄 形計元言原戸古午後語工公広交光考行高黄合谷国黒今才細作算止市矢姉思紙 寺自時室社弱首秋週春書少場色食心新親凶数西声星晴切雪船線前組走多太体 台地池知茶昼長鳥朝直通弟店点電刀冬当東答頭同道読内南肉馬壳買麦半番父 風分聞米歩母方北毎妹万明鳴毛門夜野友用曜来里理話 (160字)
第3学年	悪安暗医委意育員院飲運泳駅央横屋温化荷界開階寒感漢館岸起期客究急級宮 球去橋業曲局銀区苦具君係軽血決研県庫湖向幸港号根祭皿仕死使始指齒詩次 事持式実写者主守取酒受州拾終習集住重宿所暑助昭消商章勝乘植申身神真深 進世整昔全相送想息速族他打对待代第題炭短談着注柱丁帳調追定庭笛鉄転都 度投豆島湯登等動童農波配倍箱畑発反坂板皮悲美鼻筆氷表秒病品負部服福物 平返勉放味命面問役薬由油有遊予羊洋葉陽様落流旅両緑礼列練路和 (200字)
第4学年	愛案以衣位困胃印英栄塩億加果貨課芽改械害街各覚完官管関観願希季紀喜旗 器機議求泣救給拳漁共協鏡競極訓軍郡径型景芸欠結建健験固功好候航康告差 菜最材昨札刷殺察参産散残士氏史司試児治辞失借種周祝順初松笑唱焼象照賞 臣信成省清静席積折節説浅戦選然争倉巢束側続卒孫帶隊達単置仲貯兆腸低底 停の典伝徒努灯堂働特得毒熱念敗梅博飯飛費必票標不夫付府副粉兵別辺変便 包法望牧末満未脈民無約勇要養浴利陸良料量輪類令冷例歴連老勞録 (200字)
第5学年	圧移因永管衛易益液演忘往桜恩可仮価河過賀快解格確額刊幹慣眼基寄規技義 逆久旧居許境均禁句群経潔件券険檢限現減故個護効厚耕鉦構興講混查再災妻 採際在財罪雑酸賛支志枝師資飼示似識質舍謝授修述術準序招承証条状常情織 職制性政勢精製税責績接設舌絶銭祖素総造像増則測属率損退貸態困断築張提 程適敵統銅導徳独任燃能破犯判版比肥非備俵評貧布婦富武復復仏編弁保墓報 豊防貿暴務夢迷綿輸余預容略留領 (185字)
第6学年	異遺域宇映延沿我灰抜革閣割株干卷看簡危机揮貴疑吸供胸郷勤筋系敬警劇激 穴絹権憲源巖己呼誤后孝皇紅降鋼刻穀骨困砂座濟裁策冊蚕至私姿視詞誌磁射 捨尺若樹収宗就衆従縦縮熟純処署諸除将傷障城蒸針仁垂推寸盛聖誠宣專泉洗 染善奏窓創装層操蔵臓存尊宅担探誕段暖值宙忠著片頂潮賃痛展討党糖届難乳 認納脳派拝背肺俳班晩否批秘腹奮並陛閉片補暮宝訪亡忘棒枚幕密盟模訳郵優 幼欲翌乱卵覧裏律臨朗論 (181字)

【計 1006 字】